

第48回日本犯罪学会総会 プログラム

日 時：平成23年12月3日（土）9：35～17：55

場 所：獨協大学 新教室棟（東棟） E-206

〒340-0042 埼玉県草加市学園町1-1

- ・ 東武伊勢崎線（半蔵門線・日比谷線乗入れ）
「松原団地（獨協大学前）」駅から徒歩約5分

総会会長：安部 哲夫（獨協大学 教授）

〈参加者へのお知らせ〉

- ・ 参加費は6,000円（学生3,000円）です。当日受付にてお支払いください。
- ・ 受付開始は9：00からです。

〈発表者へお願い〉

- ・ 一般発表は、15分（口演10分、質疑応答5分）です。口演時間を厳守してください。
- ・ 発表用のパワーポイントはWindows Microsoft Office 2007で作成し、標準装備されたフォントを使用してください。
- ・ 配布用のレジュメ等をご用意される方は、100部作成し、発表の30分前に受付にご提出ください。当日のコピーはお受けできません。

第48回 日本犯罪学会総会事務局
〒340-0042 埼玉県草加市学園町1-1
TEL&FAX：048-942-6402
獨協大学法学部（刑法・犯罪学）
email：2007tabe@dokkyo.ac.jp

第48回日本犯罪学会総会プログラム

開会の辞 (9:35~9:40)

総会会長 安部哲夫 (獨協大学)

一般発表 (午前の部)

I : 犯罪心理 (9:40~10:40)

座長: 小林寿一 (科学警察研究所)

1. 取調べに対する国民の意見~大学生対象の調査から~
○和智妙子 (科学警察研究所)
2. 青年期における孤立感と暴力的なインターネットサイト使用との関連
○宮寺貴之 (科学警察研究所)
3. 非行等の問題を呈する少年の保護者に対する支援に関する研究
~立ち直りのプロセスに着目して~
○久原恵理子、宮寺貴之、小林寿一 (科学警察研究所)
4. 性犯罪者の性的ファンタジーと犯行との関連
○渡邊和美、横田賀英子、和智妙子、大塚祐輔 (科学警察研究所)

II : 精神医学 (1) (10:40~11:10)

座長: 小島秀吾 (国際医療福祉大学大学院)

1. 精神鑑定時の心理検査における鳥獣戯画テストの有用性
○平間さゆり¹⁾、蓑下成子²⁾、佐藤親次³⁾、小島秀吾⁴⁾、
武田真由美¹⁾、山本佐知子⁵⁾、新治 琴⁵⁾
(¹⁾ ストレスケアつくばクリニック、²⁾ 川村学園女子大学文学部、
³⁾ 筑波社会精神医学研究所、⁴⁾ 国際医療福祉大学大学院、⁵⁾ 筑波心理科学研究所)
2. 症候性てんかんを有する連続放火犯の脳波基礎律動と突発波の計量解析
○石川文之進¹⁾、石川史人¹⁾、池田啓子¹⁾、佐藤誠¹⁾、中村正明²⁾、
原田元²⁾、斎藤陽一²⁾
(¹⁾ 医療法人報徳会宇都宮病院、²⁾ 脳波計量解析研究所)

III : 精神医学 (2) (11:10~11:55)

座長: 岡田幸之 (国立精神・神経医療研究センター)

1. 能面テストプロフィールの鑑別診断への応用
○蓑下成子¹⁾、佐藤親次²⁾、小島秀吾³⁾、新井敬枝⁴⁾
(¹⁾ 川村学園女子大学文学部、²⁾ 筑波社会精神医学研究所、
³⁾ 国際医療福祉大学大学院、⁴⁾ 筑波心理科学研究所)
2. ひきこもりの娘による実母殺し~司法精神鑑定例から~
○北原 舞¹⁾、小島秀吾²⁾、蓑下成子³⁾
(¹⁾ 筑波心理科学研究所、²⁾ 国際医療福祉大学大学院、³⁾ 川村学園女子大学文学部)
3. 性犯罪者の家族のメンタルヘルス
○小島秀吾¹⁾、武田真由美²⁾、伊藤周平³⁾
(¹⁾ 国際医療福祉大学大学院、²⁾ ストレスケアつくばクリニック、³⁾ 県立茨城学園)

* ○印は口演者

< 昼休み (11:55~13:10) >

理事会	(11:55~12:25)	会場: E-526 教室
評議員会	(12:25~12:50)	会場: E-526 教室

総会議事 (13:10~13:40)

会場: E-206 教室

日本犯罪学会賞ならびに学術奨励賞授与

学会理事長代行: 影山任佐

一般発表（午後の部）

IV：法科学（13：40～14：40）

座長：山田良広（神奈川歯科大学）

1. 文書鑑定におけるドローソフトの活用
○大久保 誠（福岡県警察科学捜査研究所）
2. 平仮名の字形に関する考察（第二報）
○小柴良介¹⁾、吉田公一²⁾、本間利行²⁾
(¹⁾ 神奈川県警察科学捜査研究所、²⁾ 一般社団法人日本法文書鑑定研究会)
3. 筆順指摘図と筆順解析・検索図の試み
吉田公一¹⁾、○三崎揮市²⁾
(¹⁾ 一般社団法人日本法文書鑑定研究会、²⁾ 三崎法文書鑑定研究所)
4. 筆者識別の実際に見る誤字の書字傾向
○本間利行、吉田公一（一般社団法人日本法文書鑑定研究会）

V：法医学・法科学（14：40～15：10）

座長：岩楯公晴（東京慈恵会医科大学）

1. 静電気を用いた打ち殻葉きょうからの指紋検出に関する検討
○西嶋靖治¹⁾、戸山恭平¹⁾、平島昭雄¹⁾、竹下尚紀¹⁾、古江昌親²⁾
(¹⁾ 福岡県警察科学捜査研究所、²⁾ 福岡県警察本部鑑識課)
2. 学校における柔道事故裁判と指導者の予見可能性
○南部さおり¹⁾、西村明儒²⁾、藤原 敏¹⁾
(¹⁾ 横浜市立大学医学部法医学教室、²⁾ 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部)

VI：法学・提言（15：10～16：10）

座長：岩井宜子（専修大学大学院）

1. 「法科学研究所」創設への提言～冤罪のない安全と安心の日本を目指して～
○藤田義彦（徳島文理大学人間生活学部人間生活学科）
2. 警察犯罪捜査力の検証（6）～国際比較～
○山村武彦¹⁾、木下博之²⁾、菱田繁¹⁾
(¹⁾ 兵庫医科大学法医学講座、²⁾ 香川大学医学部法医学講座)
3. 環境犯罪学の展開と適用可能性
○守山 正（拓殖大学政経学部）
4. オーストリアにおける精神障害犯罪者の処遇
○神馬幸一（静岡大学人文学部法学科）

* ○印は口演者

シンポジウム（16：15～17：45）

座長：藤田眞幸（慶應義塾大学医学部 法医学教室 教授）

安部哲夫（獨協大学法学部 教授）

「裁判員裁判と犯罪学」

1. 裁判員裁判における法医の対応を通じて
吉田謙一（東京大学大学院医学系研究科法医学講座 教授）
 2. 精神鑑定の観点から考える
田口寿子（都立松沢病院精神科 医長）
 3. 刑法学の領域から考える
中空壽雅（明治大学法学部 教授）
 4. 裁判員裁判における鑑定結果の立証
鎌田隆志（東京地方検察庁総務部 検務主任検察官・検察官）
- 指定討論者 澤口聡子（帝京平成大学地域医療学部 教授）
加藤久雄（元慶應義塾大学法学部教授・弁護士）

閉会の辞（17：45～17：55）

次期総会会長挨拶

学会理事長代行 影山任佐

岩楯公晴（東京慈恵会医科大学）

懇親会（18：00～19：40）

会場：E棟 5階ラウンジ

（同じ教室棟の5階です。係員がご案内いたします。）

獨協大学アクセスマップ



東京方面からは、日比谷線を利用されると、直通で「松原団地」に到着します。秋葉原から35分です。松原団地駅からは、徒歩5分。東門から入校し、プロムナードをお進みください。総会会場は東棟2階E-206です。2階エントランス・ホールが受付になります。

東棟

